



2021年9月期 第1四半期決算短信(IFRS)(連結)

2021年2月15日

上場会社名 シェアリングテクノロジー株式会社
 コード番号 3989 URL <https://www.sharing-tech.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 森吉 寛裕
 問合せ先責任者 (役職名) 人事総務部長 (氏名) 矢野 悟

TEL 052(414)6025

四半期報告書提出予定日 2021年2月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年9月期第1四半期の連結業績(2020年10月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	854	13.7	23	77.7	17	81.8	6		6		6	
2020年9月期第1四半期	990		104		93		11		10		9	

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円 銭		円 銭	
2021年9月期第1四半期	0.31		0.31	
2020年9月期第1四半期	4.90		4.87	

(注)前連結会計年度より、株式会社名酒コンサルタント、電子プリント工業株式会社、塩谷硝子株式会社、株式会社リアブロード及びび泊型ホテル事業を非継続事業に分類しております。これにより非継続事業からの利益は、前連結損益計算書及び当連結損益計算書上、継続事業と区分して表示しております。これに伴い、売上収益、営業利益、税引前利益は、継続事業の金額を表示しております。なお、対応する2020年9月期についても同様に組み替えて表示しているため、これらの対前年同期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年9月期第1四半期	5,455		1,310		1,310		24.0	
2020年9月期	5,776		1,110		1,110		19.2	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年9月期		0.00		0.00	0.00
2021年9月期					
2021年9月期(予想)					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年9月期の連結業績予想(2020年10月1日～2021年9月30日)

2021年9月期の連結業績予想は、売上収益4,400-4,800百万円を見込みます。営業損益は、投資フェーズにある『暮らしのお困りごと』事業への戦略的な投資による変動が予想されるため非開示とさせていただきますが、2020年9月期の364,793千円に比べ、増益の確保を見込んでいます。詳細はP.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年9月期1Q	21,818,800 株	2020年9月期	21,258,800 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年9月期1Q	219,592 株	2020年9月期	219,592 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年9月期1Q	21,586,382 株	2020年9月期1Q	18,187,808 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述用についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3の「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(注) 前連結会計年度より、子会社である株式会社名泗コンサルタント、電子プリント工業株式会社、株式会社リアブロードの全株式の売却、民泊型ホテル事業及び、塩谷硝子株式会社の事業の廃止が完了したことから、非継続事業に分類しております。これにより、売上収益及び営業利益の前年実績は非継続事業を除いた継続事業の金額に組替えを行い表示しております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、景気が急速に悪化いたしました。先行きに関しましても、未だ感染収束の見通しは立っておらず、依然として不透明な状況が見込まれます。

このような状況の下、当社グループは、『暮らしのお困りごと』事業に戦略的に経営資源を投入することで、持続的成長に向けた経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上収益は854,971千円(前年同期は990,902千円、前年同期比13.7%減)、営業利益は23,368千円(前年同期は104,771千円、前年同期比77.7%減)、親会社の所有者に帰属する四半期損失は△6,594千円(前年同期は△10,074千円の親会社の所有者に帰属する四半期損失)となりました。

なお、当社グループは、『暮らしのお困りごと』事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態の分析

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて196,483千円減少し、2,746,746千円となりました。これは、現金及び現金同等物が146,621千円減少したこと等によるものであります。

非流動資産は、前連結会計年度末と比べて103,716千円減少し、2,708,401千円となりました。これは、使用権資産が59,331千円減少したこと等によるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べて320,991千円減少し、5,455,147千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて22,563千円減少し、2,105,444千円となりました。これは、営業債務及びその他の債務が65,283千円減少したこと等によるものであります。

非流動負債は、前連結会計年度末と比べて499,041千円減少し、2,038,968千円となりました。これは、借入金及び社債が455,266千円減少したこと等によるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比べて521,605千円減少し、4,144,412千円となりました。

(資本)

当第1四半期連結会計期間末における資本は、前連結会計年度末と比べて200,613千円増加し、1,310,734千円となりました。これは、資本金が112,387千円増加したこと等によるものであります。

③キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)の残高は、前連結会計年度末と比べて146,621千円減少し、2,043,754千円となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、資金の増加額は93,087千円(前年同四半期は438,556千円の増加)となりました。これは、営業債権及びその他の債権の減少61,757千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、資金の減少額は9,184千円(前年同四半期は409,345千円の減少)となりました。これは、無形資産の取得による支出31,816千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金の減少額は230,524千円(前年同四半期は550,657千円の減少)となりました。これは、長期借入金の返済及び社債の償還による支出397,601千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月13日に公表した業績予想から変更はありません。2021年9月期は引き続き、『暮らしのお困りごと』事業の安定的かつ継続的な成長を軸に、さらなる企業価値の向上を推進していく方針です。2021年9月期の売上収益は、ポータルサイト『生活110番』及び各ジャンルに特化したパーティカルメディアサイトの運営強化等による問い合わせ件数の増加と各加盟店との協力強化、マッチングの最適化による問い合わせあたり単価の向上により、4,400-4,800百万円を見込みます。

費用面は売上収益増大に伴って増加する費用(PPC広告宣伝費及びコールセンター人件費)は2020年9月期の比率を維持し、その他の固定的な費用については、2020年9月期の金額と同水準に抑えることにより、営業損益は、2020年9月期の364,793千円に比べ増益の確保を見込んでいます。一方で引き続き当事業は投資フェーズにあり、戦略的な投資の影響により増益幅の変動が見込まれるため、営業損益の予想は非開示とさせていただきます。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	2,190,375	2,043,754
営業債権及びその他の債権	387,604	325,847
棚卸資産	1,648	818
その他の流動資産	363,600	376,326
流動資産合計	2,943,229	2,746,746
売却目的で保有する資産	20,792	—
非流動資産		
有形固定資産	598,941	584,085
使用権資産	595,741	536,410
のれん	519,223	519,223
無形資産	749,836	724,118
その他の金融資産	332,730	332,730
その他の非流動資産	15,642	11,832
非流動資産合計	2,812,117	2,708,401
資産合計	5,776,138	5,455,147

	前連結会計年度 (2020年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
(負債及び資本の部)		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	358,900	293,616
借入金及び社債	1,285,404	1,345,404
リース負債	238,093	238,480
未払法人所得税等	7,767	10,121
その他の流動負債	237,843	217,821
流動負債合計	2,128,008	2,105,444
非流動負債		
借入金及び社債	1,998,020	1,542,753
リース負債	362,479	302,713
引当金	133,000	133,000
繰延税金負債	44,510	60,501
非流動負債合計	2,538,009	2,038,968
負債合計	4,666,018	4,144,412
資本		
資本金	1,195,679	1,308,067
資本剰余金	1,208,504	1,303,324
自己株式	△290,364	△290,364
利益剰余金	△808,433	△801,291
その他の資本の構成要素	△195,265	△209,001
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,110,120	1,310,734
資本合計	1,110,120	1,310,734
負債及び資本合計	5,776,138	5,455,147

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
継続事業		
売上収益	990,902	854,971
売上原価	15,931	11,598
売上総利益	974,970	843,372
販売費及び一般管理費	874,743	885,100
その他の収益	4,746	65,677
その他の費用	201	581
営業利益(△は損失)	104,771	23,368
金融費用	11,080	6,315
税引前四半期利益(△は損失)	93,691	17,052
法人所得税費用	6,221	23,647
継続事業からの四半期利益(△は損失)	87,470	△6,594
非継続事業		
非継続事業からの四半期利益(△は損失)	△99,177	—
四半期利益(△は損失)	△11,707	△6,594
四半期利益(△は損失)の帰属		
親会社の所有者	△10,074	△6,594
非支配持分	△1,632	—
合計	△11,707	△6,594

1株当たり四半期利益(△は損失)		
基本的1株当たり四半期利益(△は損失)(円)		
継続事業	4.90	△0.31
非継続事業	△5.45	—
合計	△0.55	△0.31
希薄化後1株当たり四半期利益(△は損失)(円)		
継続事業	4.87	△0.31
非継続事業	△5.45	—
合計	△0.59	△0.31

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
四半期利益 (△は損失)	△11,707	△6,594
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	2,222	—
税引後その他の包括利益	2,222	—
四半期包括利益合計	△9,484	△6,594
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△7,852	△6,594
非支配持分	△1,632	—
合計	△9,484	△6,594

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間（自 2019年10月1日 至 2019年12月31日）

(単位：千円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2019年10月1日時点の残高	674,685	677,705	△290,364	430,412	△20,870	1,471,568	△21,778	1,449,790
会計方針の変更による影響額	—	—	—	△57,172	—	△57,172	—	△57,172
会計方針の変更を反映した2019年10月1日時点の残高	674,685	677,705	△290,364	373,239	△20,870	1,414,396	△21,778	1,392,618
四半期利益（△は損失）	—	—	—	△10,074	—	△10,074	△1,632	△11,707
その他の包括利益	—	—	—	—	2,222	2,222	—	2,222
四半期包括利益合計	—	—	—	△10,074	2,222	△7,852	△1,632	△9,484
株式報酬取引	—	1,417	—	—	—	1,417	—	1,417
所有者との取引額合計	—	1,417	—	—	—	1,417	—	1,417
2019年12月31日時点の残高	674,685	679,123	△290,364	363,165	△18,647	1,407,961	△23,410	1,384,550

当第1四半期連結累計期間（自 2020年10月1日 至 2020年12月31日）

(単位：千円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	親会社の所有者に帰属する持分合計		
2020年10月1日時点の残高	1,195,679	1,208,504	△290,364	△808,433	△195,265	1,110,120	—	1,110,120
四半期利益（△は損失）	—	—	—	△6,594	—	△6,594	—	△6,594
その他の包括利益	—	—	—	—	—	—	—	—
四半期包括利益合計	—	—	—	△6,594	—	△6,594	—	△6,594
新株の発行（新株予約権の行使）	112,387	111,732	—	—	—	224,120	—	224,120
株式報酬取引	—	△16,911	—	—	—	△16,911	—	△16,911
その他の資本構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	13,735	△13,735	—	—	—
所有者との取引額合計	112,387	94,820	—	—	—	207,208	—	207,208
2020年12月31日時点の残高	1,308,067	1,303,324	△290,364	△801,291	△209,001	1,310,734	—	1,310,734

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
継続事業からの税引前四半期利益 (△は損失)	93,691	17,052
非継続事業からの税引前四半期利益 (△は損失)	△89,426	—
税引前四半期利益(△は損失)	4,264	17,052
減価償却費及び償却費	150,052	125,062
受取利息及び受取配当金	△894	—
支払利息及び社債利息	12,498	3,981
為替差損益 (△は益)	△2	—
固定資産売却益	—	△2,800
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	18,407	61,757
棚卸資産の増減額 (△は増加)	86,181	830
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	9,074	△12,838
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	213,132	△57,663
未払又は未収消費税等の増減額	△33,888	5,027
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	26,110	△24,382
その他の資産・負債の増減額	769	—
その他	△425	△6,585
小計	485,278	109,441
利息及び配当金の受取額	894	—
利息の支払額	△13,389	△4,535
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△34,227	△11,818
営業活動によるキャッシュ・フロー	438,556	93,087
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△361,631	△960
有形固定資産の売却による収入	1	2,800
無形資産の取得による支出	△38,233	△31,816
定期預金の純増減額 (△は増加)	△7,360	—
株式の売却による収入	—	20,792
その他	△2,121	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△409,345	△9,184
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△50,000	—
長期借入及び社債発行による収入	100,000	—
長期借入金の返済及び社債の償還による支出	△500,298	△397,601
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	224,120
リース負債の返済による支出	△103,383	△59,378
その他	3,023	2,334
財務活動によるキャッシュ・フロー	△550,657	△230,524
現金及び現金同等物の増減額	△521,446	△146,621
現金及び現金同等物の期首残高	2,116,954	2,190,375
現金及び現金同等物の為替変動による影響	2	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,595,510	2,043,754

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

(1) 基本的1株当たり四半期利益(△は損失)の算定上の基礎

項目	前第1四半期 連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
親会社の所有者に帰属する四半期利益(△は損失)(千円)	△10,074	△6,594
継続事業(千円)	89,102	△6,594
非継続事情(千円)	△99,177	—
期中平均普通株式数(株)	18,187,808	21,586,382
基本的1株当たり四半期利益(△は損失)(円)	△0.55	△0.31
継続事業(円)	4.90	△0.31
非継続事業(円)	△5.45	—

(2) 希薄化後1株当たり四半期利益(△は損失)の算定上の基礎

項目	前第1四半期 連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
親会社の所有者に帰属する四半期利益(△は損失)(千円)	△10,074	△6,594
継続事業(千円)	89,102	△6,594
非継続事業(千円)	△99,177	—
期中平均普通株式数(株)	18,187,808	21,586,382
新株予約権による普通株式増加数(株)	125,050	—
希薄化後の期中平均普通株式数(株)	18,312,858	21,586,382
希薄化後1株当たり四半期利益(△は損失)(円)	△0.59	△0.31
継続事業(円)	4.87	△0.31
非継続事業(円)	△5.45	—

- (注) 1. 基本的1株当たり四半期損失及び希薄化後1株当たり四半期損失の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前第1四半期連結累計期間において219,592株、当第1四半期連結累計期間において219,592株であります。
2. 当第1四半期連結累計期間における普通株式91,815株は、継続事業に係る希薄化後1株当たり当期損失に対して逆希薄化効果を有するため、継続事業に係る希薄化後1株当たり当期損失の計算から除外しております。

(セグメント情報)

当社グループは、『暮らしのお困りごと』事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。